

### 笑ってますます健康に 第1回「お笑い健康ライブ」

市では、市民の皆さんに笑っていただくとともに、日常生活の中に笑いがあふれる幸せ感の高いまち大田原を目指し、「お笑い健康づくり事業」を実施しています。

「お笑い健康づくり事業」では「お笑い健康講座」(全9回)、「お笑い健康ライブ」(全3回)の2つの事業を行います。

このうち、第1回「お笑い健康ライブ」の出演者2組が決まりました。このライブは、お笑い芸人2組に加えて、お笑い健康講座の受講生の皆さんが講座の成果を披露する場でもあります。

多くの方にご来場いただき、笑いを楽しんでいただきたいと思います。

●日時 9月23日(日)  
午後2時30分～4時(午後2時開場)

●場所 総合文化会館ホール  
●内容 お笑い芸人2組のライブ



ポンちゃん人形



334(サンサンシー)

●定員 120名  
●入場料 無料(事前申し込み不要)  
●問い合わせ 東1階  
健康政策課健康政策係  
TEL(23)8704

### 市の広報番組 「おおたわらハートFM」

地域情報、観光情報、グルメ、イベント情報、話題のスポットなど、市の魅力をお伝えする番組を放送しています。ぜひ、お聴きください。

●放送局 RADIO BERRY  
(エフエム栃木、周波数76.4MHz)  
●番組名 「おおたわらハートFM」  
●放送時間 毎週月曜日  
正午～午後0時49分

●放送内容  
キラメキ☆大田原 話題の人、イベントなどの関係者にインタビュー  
・アスカの大田原発見伝! グルメ、自然、歴史など注目スポットからのレポート  
・大田原インフォメーション

●問い合わせ A2階  
情報政策課広報広聴係  
TEL(23)8700

## 2012年大田原市文学サロン●10月20日(土)

### 「奥の細道からベルサイユまで」

2002年「第18回平和の目・那須のつどい」がこの地で開催されました。それから早10年、2003年「大田原市文学セミナー」から数えて第10回。2012年大田原市文学サロン「奥の細道からベルサイユまで」が今、豪華に開演します。

### 第一部 ● 講演

森村 誠一  
「聖句と人生」

### 第二部 ● 対談

池田 理代子  
高橋 千劔破(ちはや)  
「サブカルチャー  
としてのマンガ」

### 司会

高橋千劔破

構成/演出

日本ペンクラブ企画事業委員会

製作

日本ペンクラブ企画事業委員会

主催

大田原市・日本ペンクラブ

### 入場のご案内

●日時 10月20日(土)  
午後2時～4時30分(開場午後1時)

●場所 市総合文化会館ホール

●入場料 無料。ただし、入場整理券が必要です。

●入場整理券の配布 9月25日(火)から、左記の場所で先着順に600枚配布します。混雑が予想されますので、整理券は必要な枚数のみお受け取りください。

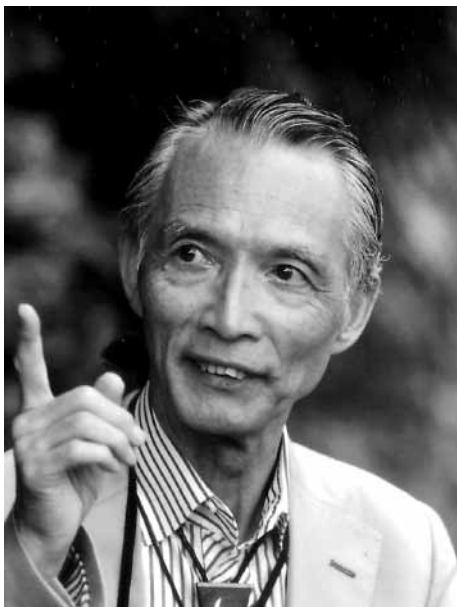
○配布場所  
・文化振興課文化振興係(那須与一伝承館内)  
・文化振興課文化会館係(市総合文化会館内)  
・湯津上支所総合窓口課管理係  
・黒羽支所総合窓口課管理係

○配布時間  
午前8時30分～午後5時15分  
(土・日・祝日を除く)

### 問い合わせ

文化振興課文化振興係  
TEL(23)8718

2012年大田原市文学サロン●出演者プロフィール



森村 誠一

もりむら せいいち

作家。1933年、埼玉県生まれ。青山学院大学卒業後、9年余のホテル勤務を経て、本格的作家活動を開始。69年「高層の死角」で江戸川乱歩賞、72年「腐蝕の構造」で日本推理作家協会賞、04年日本ミステリー文学大賞を受賞。発表の翌年に映画化され大きな話題を巻き起こした「人間の証明」(76年)と翌年の「青春の証明」「野性の証明」の「証明」3部作の刊行により、現代日本を代表する推理小説作家としてその地位を確立。その後も、推理小説の分野にとどまらず歴史・時代小説、ノンフィクションなどへも作品の幅を広げながら精力的に執筆活動を展開している。近年は、新たな表現として“写真俳句”の創作、普及にも力を注いでいる。



池田 理代子

いけだ りよこ

劇画家・声楽家。1947年、大阪府生まれ。大学在学中より劇画を描き始め、72年『週刊マーガレット』に連載された『ベルサイユのばら』が少女漫画史を変える大ヒットとなる。代表作は他に『オルフェウスの窓』、『栄光のナポレオン エロイカ』、『女帝エカテリーナ』、4コマ作品の『ベルばら Kids』など。95年東京音楽大学声楽科に入学、99年卒業。05年ソプラノ歌手としてCD『ヴェルサイユの調べ～マリーアントワネットが書いた12の歌』を発表。好評を博す。09年には、日本においてフランスの歴史や文化を広めた功績に対し、フランス政府より「レジオン・ドヌール勲章」を贈られる。



高橋 千劔破

たかはし ちはや

作家、文芸・歴史評論家。1943年、東京都生まれ、埼玉県大宮市で育つ。立教大学卒業後、人物往来社入社。月刊『歴史読本』編集長、同社取締役編集局長を経て96年退社、執筆活動に入る。『花鳥風月の日本史』で尾崎秀樹記念大衆文学研究賞を受賞、09年には『名山の日本史』『名山の文化史』『名山の民俗史』の名山3部作(河出書房新社)を完成。また、『遠藤周作歴史小説』全7巻及び早乙女貢著『会津士魂』全21巻の全解説を手がける。その他『歴史を動かした女たち』『歴史を動かした男たち』『江戸の旅人』『江戸の食彩～春夏秋冬』『海と日本人の歴史』など著書多数。日本文藝家協会理事、日本ペンクラブ常務理事。